

対策計画書

届出者住所		大阪市中央区久太郎2丁目4番27 堺筋本町TFビル8階		氏名		ウツミリサイクルシステムズ(株) 代表取締役 内海 正顯	
特定事業者の主たる業種				32その他の製造業			
該当する特定事業者の要件				レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者		
					大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者		
					大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者		
事業の概要				主にペットボトルリサイクル事業を展開し、府内に本社を含め3工場を有する			

◎ 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間			
平成 29 年	4 月	1 日	～ 平成 32 年 3 月 31 日 (3年間)
(2) 基準年度における温室効果ガス総排出量		8,301 t-CO ₂	
基準年度における温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)		8,837 t-CO ₂	
(3) 温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量)		8,595 t-CO ₂	
温室効果ガスの削減目標 (目標年度の対策後排出量(平準化補正後))		9,148 t-CO ₂	
選択		目標削減率 (排出量ベース)	0 %
レ		目標削減率 (原単位ベース)	4.6 %
目標削減率 (平準化補正ベース)		4.6 %	

<p>目標削減率に関する考え方</p> <p>26年12月に導入した大型生産設備の本格稼働に目途がたった (29年2月) 工場の稼働率が上がればエネルギー使用量は増加するが、エネルギー消費効率を改善することで対応する</p> <p>29年8月頃に上記の大型生産設備のバキュームシステムの省エネ化を計画している</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">目標年度における吸収量</td> <td style="text-align: center;">0 t-CO₂</td> <td style="text-align: center;">吸収量による削減率</td> <td style="text-align: right;">0.0 %</td> </tr> </table>				植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量				目標年度における吸収量	0 t-CO ₂	吸収量による削減率	0.0 %
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量											
目標年度における吸収量	0 t-CO ₂	吸収量による削減率	0.0 %								

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記す)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 (投入量)
<p>(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)</p>

◎ 温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制

省エネ部会が安全委員会に発足済み、温室効果ガス排出抑制に働きかける